

議員行政視察報告

薬用植物の栽培及び普及

平成28年11月21日(月)～22日(火)

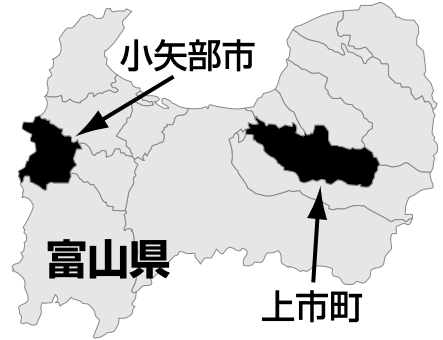
参加議員 大館秀孝・齋藤永・飯田一



上席専門員から説明を受ける

薬用植物指導センター

富山県上市町は、富山県東部の山寄りに位置し、町域の大半は山地が占め、北西部は平野で農業地区、人口は北西部に集中し2万1千人ほどです。



薬用植物指導センターは、薬用植物の栽培普及を図り、あわせて山村振興の一助とするため、薬用植物の栽培・調製加工法の確立、種苗の供給及び栽培普及指導を行っています。上席専門員の大江勇さんに、案内と説明をいただきました。根茎の部分から薬の原料となる成分がパーセントとれるかが大事で、その基準を満たしていないものは使用できない厳しい基準があります。獣害被害に強い薬草の研究と神奈川県西部の山間地域での新たな作物の可能性を探ってみました。

メルヘン建築のまちづくり
富山県小矢部市は、有名建築を模した保育所、小学校、中学校が立ち並び、メルヘンの街として有名で、人口は約3万人ほどです。メルヘン建築は「文化的価値を持ち、地域の人々に親しまれ、愛される建築物を作りたい」ということで、公共建築する際に、西洋風の有名な建物をまねて建築しています。市内には、農産物直売所が多く設けられ、村の駅「きたかんだ」は、廃業したガソリンスタンドをそのまま使用し、喫茶店と居酒屋も入っていました。お金をかけなくとも、アイデアがあれば生かせるものだと感じました。松田町でも空き家や空き地を利用し、地域の農産物を時間限定、曜日限定などで販売したらどうかと思いました。(記・飯田一)

松田町立幼稚園、小・中学校の適正規模・配置のあり方に関する意見書

総務文教常任委員会で平成28年10月29日に、寄小学校・中学校PTAの皆様と懇談会を実施し、平成28年11月17日に町長に、次のとおり意見書(抜粋)を提出しました。

松田町議会としては、教育委員会が実施した座談会・アンケート調査・町民や保護者説明会等も踏まえ、急激な生徒数等の減少に鑑み、早急な対応が必要であるとの認識にいたりました。

よって、寄中学校の統合については、町民の意見を尊重して対応されたい。

なお、次の事項についても十分な考慮をされたい。

- (1) 少人数でも寄中学校に通学したい方にも丁寧な対応をされたい。
- (2) 準備委員会で十分な論議をされたい。
- (3) 小学校の小規模教育のビジョンも示されたい。
- (4) 寄中学校の統合はやむを得ないことであるが、今後の寄地区の将来像を示されたい。
- (5) 教育委員会だけでなく、寄地区のコミュニティ対策として全課的な対応をされたい。
- (6) 今後は、町・教育委員会・町民・議会との情報共有を進められたい。

千曲市を表敬訪問

平成28年11月2日に、当町の産業まつりのリンゴ販売にご協力いただいている長野県千曲市を、当町議会が表敬訪問をしました。



表敬訪問であいさつする井上議長

秦野峠林道活用促進議員連盟が発足

平成28年12月12日に、松田町・山北町の議員が、現地視察を行い、早期に年間利用できるように議員連盟を立ち上げました。



視察に参加した両町議員